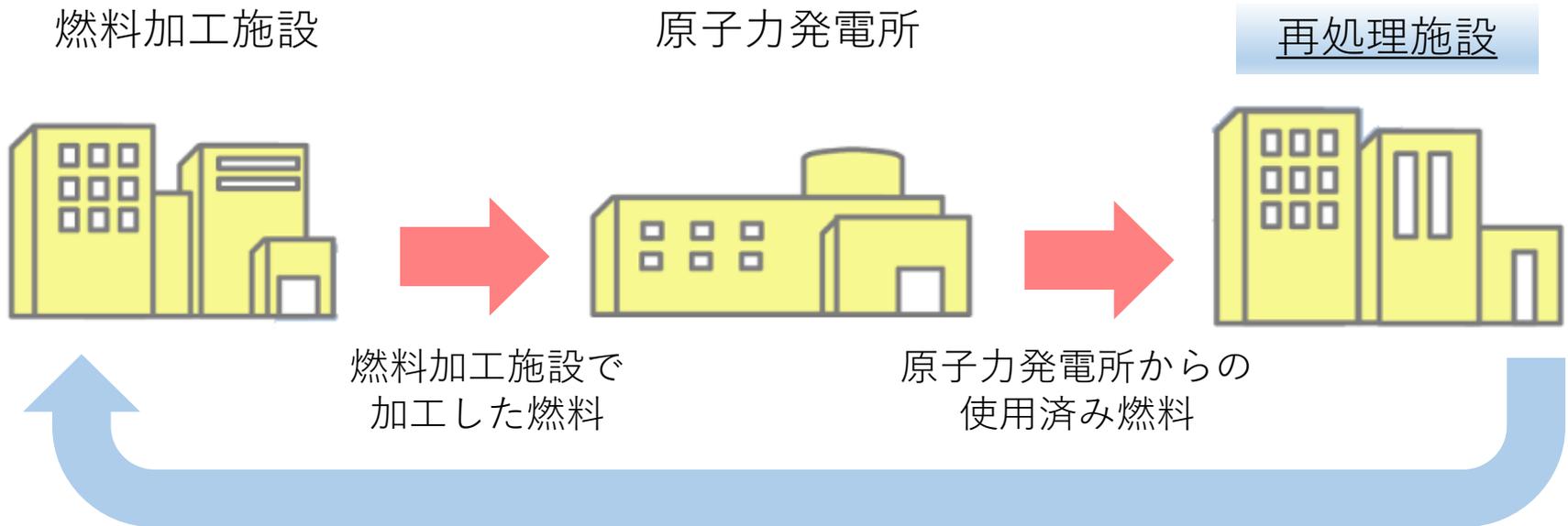


再処理施設

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
核燃料サイクル工学研究所

- 原子力発電所の「使用済み燃料」を再処理し、燃料として再利用可能な「プルトニウム」又は「ウラン」を回収していた施設で、現在は廃止措置中。再処理により分離された高放射性廃液等が保管されており、リスク低減のため、ガラス固化処理（ガラスと溶融し、ステンレス製容器で冷やし固める処理）を実施している。

核燃料サイクルのイメージ



再処理施設で回収したプルトニウムやウランは、燃料加工施設で使用